

2022年度入学者の履修手続きについて

1. 履修登録期間及び登録方法について

- 2022年4月4日(月)9時～22日(金)17時まで
 - 前期開講分(第1クォーター, 第2クォーターおよび前期セメスター開講科目)について登録を行います。
- ※ 授業や緊急メンテナンスにより利用できない場合もあります。
- ※ 最終日は17時までですので注意してください。

2. 基礎教養科目・総合教養科目の履修について

- 2022年度入学者は「基礎教養科目」「総合教養科目」の履修が前期第2クォーターから開始となります。このため、前期第2クォーターから抽選登録を行う必要があります。
- 第2クォーター「基礎教養科目」「総合教養科目」抽選登録期間
5月6日(金)9時～12日(木)17時まで

3. 履修許可が必要な授業科目について(経営学部専門科目)

事前に履修許可を受ける必要のある経営学部専門科目は、以下の通りです。

- 会計プロフェッショナル育成プログラム授業科目(商業簿記Ⅰ, 商業簿記Ⅱ, 工業簿記)
- 経営学入門演習
- 経営学特別学修プログラム授業科目(経営の理論と実践A)

なお、事前登録の方法については経営学部ホームページで周知しますのでよく確認してください。

4. 講義要綱(シラバス)について

シラバスは教務情報システム「うりぼーネット」上で公開されます。詳しくは「うりぼーネット利用の手引き(学生用)」をご覧ください。

なお、「うりぼーネット」利用には情報基礎の授業で配られる「アカウント通知書」が必要です。授業前までは神戸大学のホームページから「シラバス(学外公開用)」を参照してください。

※履修については随時更新しますので、うりぼーネットや神戸大学大学教育推進機構教養教育院ホームページ、経営学部ホームページをこまめにチェックしてください。

神戸大学大学教育推進機構教養教育院 <http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/zengaku.htm>

神戸大学大学院経営学研究科・経営学部 <https://www.b.kobe-u.ac.jp/>

2021年度以前入学者の履修手続きについて

1. 履修登録期間及び登録方法について

- 2022年4月4日(月)9時～22日(金)17時まで
- 前期開講分(第1クォーター, 第2クォーターおよび前期セメスター開講科目)について登録を行います。
- ※ 授業や緊急メンテナンスにより利用できない場合もあります。
- ※ 最終日は17時までですので注意してください。

2. 事前登録(抽選登録)による基礎教養科目・総合教養科目(教養原論)のクラス分けについて

平成27年度まで教養原論として開講していた科目は、平成28年度より「基礎教養科目」「総合教養科目」として開講しています。基礎教養科目・総合教養科目に関しては、Webによる事前登録(抽選登録)が必要になります。

第1クォーター(1Q)

- 2021年度以前入学生: 2022年3月17日(木)9時～3月22日(火)17時まで
- 抽選結果発表日: 2022年3月24日(木)(Web上)

第2クォーター(2Q)

- 全学部生: 2022年5月6日(金)9時～5月12日(木)17時まで
- 抽選結果発表日: 2022年5月17日(火)(Web上)

3. 履修許可が必要な授業科目について(経営学部専門科目)

事前に履修許可を受ける必要のある経営学部専門科目は、以下の通りです。登録方法、日時については、経営学部ホームページで確認してください。

- 外国書講読(「taught in English」を含む)(1Q～4Q・複数開講)
- 外国文献講義(前期後期・複数開講)
- 大人数講義
経営学部ホームページ 参照
- Global Communication, Business Communication I, Academic Reading and Writing for Business I(前期)
Business Communication II, International Business Law I, Academic Reading and Writing for Business II(後期)
- 経営学特別学修プログラム授業科目(経営の理論と実践B, 経営の理論と実践C, 経営の理論分析A, 経営の理論分析B)
- 市場システム特殊講義(アセット・プライシング)
- Portfolio Management(theory and Practice)

4. 会計学特殊講義(財務諸表分析)と会計学特殊講義(連結会計入門)について

- 既に2014年度までの「上級会計学」および2015年度からの「会計システム特殊講義(財務諸表分析)」の単位を修得している学生は、「会計学特殊講義(財務諸表分析)」を履修できません。
- 既に2015年度までの「英文会計」の単位を修得している学生は「会計学特殊講義(連結会計入門)」を履修できません。

その他注意事項＜全学年共通＞

● 履修要件について

入学年度によって履修要件が異なります。各学年の履修要件については、入学時に配布された学生便覧（2021年度以降入学生は経営学部ホームページ掲載）を参照してください。入学後、履修要件等の規則改正が行われる場合がありますので、掲示等に注意して下さい。

● 講義要綱（シラバス）について

シラバスは教務情報システム「うりぼーネット」上で公開されます。詳しくは「うりぼーネット利用の手引き（学生用）」をご覧ください。

● 追試験について

追試験については経営学部ホームページに掲載しています。

URL：<https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/cert8/>

● 大学からの連絡方法について

大学からの連絡事項等はすべて掲示・経営学部ホームページにより行います。毎日、経営学部ホームページを確認し、登下校時には必ず掲示板を確認することを習慣付けてください。

掲示は、全学共通授業科目については大学教育推進機構国際教養教育院の掲示板・ホームページに、専門科目については経営学部の掲示板・ホームページに掲載されますので、双方を確認してください。また、その他「うりぼーネット」，「BEEF」，学籍番号メールアドレス（大学のアカウントで作成したメールアドレス）に届くメールを必ず確認してください。未確認から生じる不利益は、本人がその責を負うこととなります。また、電話・Eメール等による連絡事項の照会には応じられません。

成績評価基準及び履修科目の登録の上限（CAP制）について

成績評価基準は、以下の通りとなっています。

秀	90点以上 100点まで
優	80点以上 90点未満
良	70点以上 80点未満
可	60点以上 70点未満
不可	60点未満

※ 可以上を合格とする。

期末試験・到達度確認を受験しない場合、成績は「不可」になります。

期末試験・到達度確認を受験し、合格点に満たない場合は「不可」になります。

◎ 履修科目の登録の上限（CAP制）について

CAPは、履修登録をした単位数です。修得単位数ではありません。

（履修取消、不可の科目も含まれます）

※ 履修科目の登録の上限（昼間主コース）

年間49単位（3年次編入生：49単位）

「履修取消制度」について

神戸大学では、単位の実質化と厳格な成績評価を推進するため、全学生を対象に「履修取消制度」を導入しています。

「履修取消制度」について

- 学期初めに履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、学期毎に設けられる履修取消期間中に履修を取り消すことができますようになります。

〔履修取消期間〕

- 第1クォーター： 4月25日～ 5月 1日 ※前期セメスター開講科目を含む
- 第2クォーター： 6月27日～ 7月 3日
- 第3クォーター： 10月18日～10月24日 ※後期セメスター開講科目を含む
- 第4クォーター： 12月19日～12月25日

☆履修取消は、原則として学生自らが「うりぼーネット」(Web)で行います。

- 通年開講科目は、前期でも後期でも取消が可能です。前期に取り消した場合、後期に再び履修登録することはできません。

※修学上の理由から「履修取消ができない科目」と「履修取消期間中に取消ができない科目」があります。詳細については、所属学部・研究科毎にお知らせします。

■取り消した科目について

- 「うりぼーネット」履修登録・登録状況照会画面や「履修科目一覧表」「学業成績表」で確認することができます。

※大学が発行する「成績証明書」には記載されません。

- 「履修登録単位の上限(CAP制)」の単位数に算入されます。

履修登録前までに、各授業科目のシラバスで授業内容を必ず確認し、年間の履修計画をしっかりと立てた上で、履修登録と履修取消を行ってください。

- 履修取消期間終了後、その学期中に再び受講(履修)することはできません。

■取り消さなかった科目について

- 成績評価の対象となります。取り消さずに途中で受講を中止(放棄)した場合、受講中止(放棄)の意思表示をしても、成績評価は「不可」(不合格)となりますので注意してください。

※不合格科目は、「学業成績表」に「不可」と表示されますが、大学が発行する「成績証明書」には記載されません。